



お知らせ

記者発表資料	平成27年11月24日
配布日	

- 同時発表先：岡山県政記者クラブ
岡山市政記者クラブ

～岡山の治水技術と歴史を全国に発信～

建設技術講習会で百間川を見学します

建設産業は、道路や河川などの社会インフラを支え、災害時の初動対応から応急復旧活動を行うなど重要な産業です。このため、中国地方整備局では、現場見学会や出前講座、インターンシップなどの様々な手法で土木の魅力発信に努めています。

この度、全国の公共事業に携わる建設技術者を対象に開催される建設技術講習会（主催：（一社）全日本建設技術協会、岡山県、岡山市）が岡山市で開催されます。**講習会参加者約200人**が百間川の河川工事に関する現場を見学し、技術水準の向上等を図って頂きます。

なお、百間川河口水門増築事業はH26年度全建賞を受賞しております。

日時：平成27年11月27日（金） 8：50～9：50
13：30～14：30

場所：百間川河口水門～百間川分流部（詳細行程は別紙）

国土交通省岡山河川事務所では、岡山三川（吉井川、旭川、高梁川）の治水・利水・環境に関する河川工事や維持管理に取り組んでいます。

岡山市内を流れる旭川の下流域では平成16年の台風16号による高潮被害や、今後発生が懸念されている大規模地震から岡山市街地を守るために堤防整備を行っているところです。また、去る3月1日には百間川河口において日本最大級のライジングセクターゲートを採用した百間川河口水門増築事業が完成しました。現在は百間川分流部において鋭意工事を実施し、引き続き岡山市街地の治水安全度向上に向け事業を進めてまいります。

<問い合わせ先>

○国土交通省中国地方整備局 岡山河川事務所 086-223-5101（代表）
086-223-5184（工務課）

【担当】副所長（技術） 庄司 俊介（しょうじ しゅんすけ）
工務課長 兒子 真也（にご しんや）

岡山河川事務所ホームページアドレス

<http://www.cgr.mlit.go.jp/okakawa/>



別紙

第619回建設技術講習会 現場研修事業 実施要領

1. 目的

全国の公共事業に携わる建設技術者を対象に開催される第619回建設技術講習会（主催：（一社）全日本建設技術協会、岡山県、岡山市）において、百間川の河川工事に関する現場を見学し、建設技術水準の向上等を図って頂きます。

日本最大級のライジングセクターゲート「百間川河口水門」や土木学会選奨土木遺産に認定された「百間川分流部」の現場を見ていただき、土木技術の理解を深めていただきます。

2. 場所

岡山市中区沖元地先 （百間川河口水門）

岡山市中区中島地先 （百間川分流部築堤現場）

（詳細は別紙）

4. 日時

平成27年11月27日（金）詳細行程は別紙工程表参照

5. 対象者

全国の建設技術者（国、県、市町村等公共団体の職員及び民間企業の会員）
約200人

見学場所① 百間川河口水門

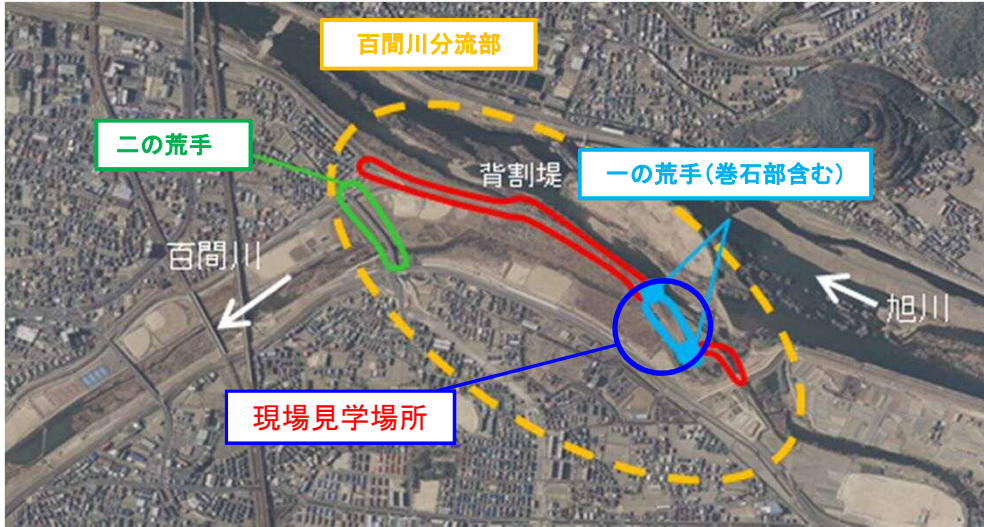
岡山市中区沖元地先(百間川河口水門)





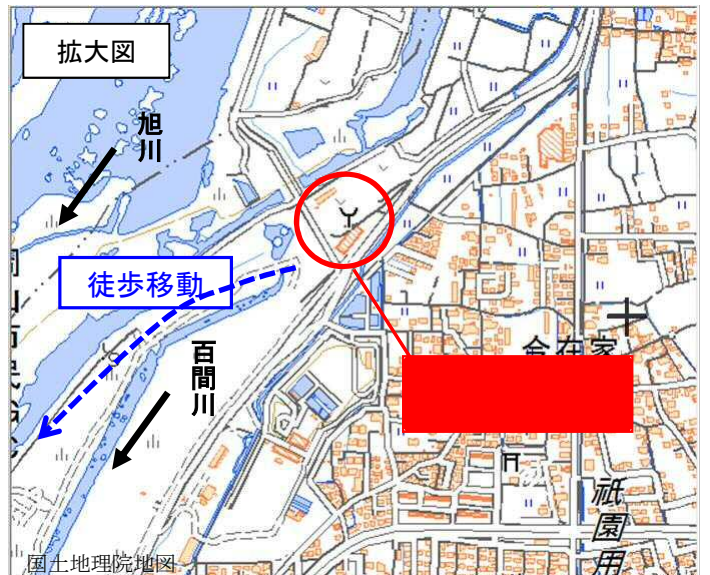
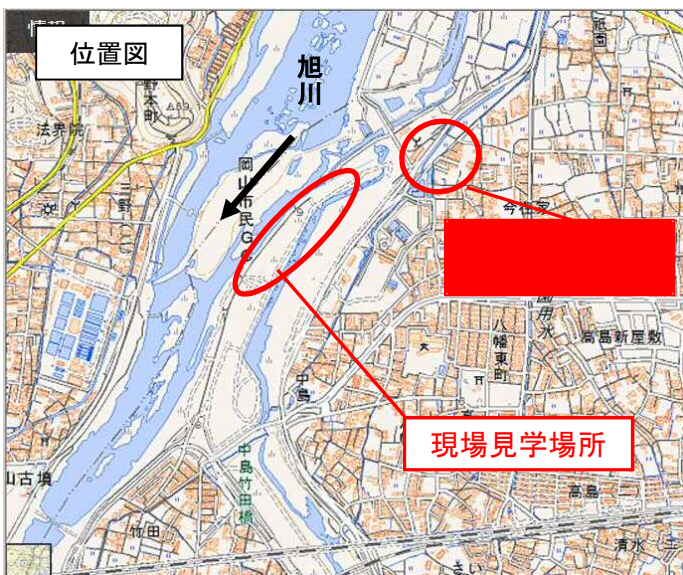
見学場所② 百間川分流部

岡山市中区中島地先



【参考】百間川分流部築堤現場状況

駐車場所
(中消防署駐車場: 今在家河川防災ステーション内)



第619回建設技術講習会 現場研修

日程: 平成 27 年 11 月 27 日 (金)

参加者: 225 名 (バス 1班・2班合計5台)

～1班～現場研修 / 行程表

7:45配車/8:15出発 JR岡山駅前 駅南駐車場 *ヘルメ配布	35	8:50～9:50 百間川河口水門増築事業 (下車説明 60分) 中国地整岡山河川事務所工務課長 児子(ニゴ)氏 080-8242-5633	40	10:20～10:50 百間川分流部改築事業 (下車説明 30分)	60	11:50～12:30 山陽ハイツ (昼食 40分)
岡山河川事務所担当箇所						
15	12:45～13:45 倉敷市美観地区 (下車説明 60分)	35	14:20～15:00 水島港臨港道路整備事業 高梁川橋梁 (下車説明 30分) *ヘルメ回収 中国地整宇野港湾事務所 水島出張所 保全課長 小畑(コバタ)氏 090-3172-8082	75	16:15 岡山駅 西口	

～2班～現場研修 / 行程表

7:45配車/8:15出発 JR岡山駅前 駅南駐車場 *ヘルメ配布	75	9:30～10:00 水島港臨港道路整備事業 高梁川橋梁 (下車説明 30分) *ヘルメ回収 中国地整宇野港湾事務所 水島出張所 保全課長 小畑(コバタ)氏 090-3172-8082	35	10:35～11:35 倉敷市美観地区 (下車説明 60分)	15	11:50～12:30 山陽ハイツ (昼食 40分)
60	13:30～14:30 百間川分流部改築事業 (下車説明 60分) 中国地整岡山河川事務所工務課長 児子(ニゴ)氏 080-8242-5633	40	15:10～15:40 百間川河口水門増築事業 (下車説明 30分)	35	16:15 岡山駅 西口	
岡山河川事務所担当箇所						

第 6 1 9 回建設技術講習会 現場研修事業の概要

1. 百間川河口水門増築事業（H26年度全建賞）、百間川分流部改築事業

..... 岡山市中区桑野、岡山市東区升田、岡山市中区中島付近

百間川は岡山城下を旭川の洪水から守るために、岡山市中島と竹田の間で分流し、操山の北から東を巡り米田付近から南流して沖新田の南端で児島湾に注ぐように造られた放水路です。長きにわたり岡山市街地を洪水から守ってきましたが、明治以降の相次ぐ洪水や戦後の岡山の発展に伴い、より高い洪水への安全性が求められ、昭和49年から本格的な改修が開始されました。これにより、丈夫な堤防、安全に渡れる橋梁、多様に利用される高水敷などが整備され大きく姿を変えました。その後、岡山市をはじめとする氾濫区域内の経済的・社会的変化等による治水安全度の向上の必要性から平成4年に治水計画が見直し、平成9年に百間川分流量に対応した堤防が概成、平成17年度に砂川の関連改修区間が完成しました。また、河口水門の増築事業が平成26年度に完成しました。この水門は、ライジングセクターゲートで、径間長・ゲート重量は日本最大であり、門数も最多の3門を有しています。軟弱な地盤や湧水の排除など施工条件が厳しい中で工事を実施し、流下能力不足となっている百間川河口での治水安全度向上に大きく寄与し、周辺景観に配慮した意匠、素材などを採用するとともに、排水管や電線管等の添加物も表面に出さない構造となっています。なお、この水門増築事業は平成26年度の全建賞を受賞しました。



（視察キーワード：災害対策、新技術、全建賞受賞事業等）

2. 水島港臨港道路整備事業

..... 倉敷市玉島乙島～倉敷市水島川崎通

水島港は岡山県中西部の高梁川河口に位置する国際拠点港湾であり、鉄鋼、石油化学及び自動車など多様な産業が立地する水島臨海工業地帯の玄関口として重要な役割を担っています。我が国の基幹産業が集積する水島臨海工業地帯を擁し、中・四国第1位の取扱貨物量を誇る港湾です。しかし、生産拠点である水島地区と物流拠点である玉島地区間の港湾貨物輸送の円滑化や玉島地区における国際コンテナ貨物の増加、船舶大型化、大規模地震への対応といった港湾機能の強化を図ることが喫緊の課題となっています。輸送船舶の大型化が進展するなかで、水島港の公共埠頭は現状で水深10mが最大であり、大型船舶に対応できない状況となりました。



本事業は、近年の外貿コンテナ等貨物量の増加や就航船舶の大型化に伴い、日常的な混雑を呈している当地区において、係留施設不足の解消を図るとともに、背後圏荷主が利用する一般国道430号への輸送時間の短縮化を図り、物流コストの低減と産業競争力の強化に資するものです。この事業により、港湾貨物に係る輸送コストが削減され、臨海部に立地する企業の産業競争力が強化されるとともに、地域経済の振興、大規模災害に対する地域の災害対応力の強化を図ります。

（視察キーワード：景観保全、ストック活用、地域活性化、官民協働等）

3. 倉敷美観地区

..... 倉敷市美観地区

倉敷市の美観地区景観条例に基づき定められた地区で、町並保存地区・観光地区として整備され、伝統的建造物群保存地区（第一種美観地区）が15.0ha、伝統美観保存地区（第二種美観地区）が6.0haとなっています。伝統的建造物群保存地区（倉敷川周辺）は倉敷川畔伝統的建造物群保存地区の名称で国の重要伝統的建造物群保存地区として選定されています。倉敷川の畔から鶴形山南側の街道一帯に白壁なまこ壁の屋敷や蔵が並び、天領時代の町並みを残していて、昭和44年に倉敷市の条例に基づき美観地区に定められ、昭和54年に県内2件目の重要伝統的建造物群保存地区として選定されました。また、昭和5年に建てられた日本最初の西洋美術館大原美術館や明治21年に代官所跡地に建てられた旧倉敷紡績工場の建物を改修・再利用した観光施設倉敷アイビースクエア等も当地区を代表する建築物です。平成17年度から27年度まで美観地区を含む倉敷駅周辺地区を対象に、都市再生整備計画事業を実施し、官民一体での中心市街地活性化事業や景観等の質の向上を図り、広域集客を実現する個性と魅力を高めるため、町並み形成を図る電線類等の地中化事業など、地域特性を活かした個性あふれるまちづくりに取り組みました。平成27年度県下初の中心市街地活性化Ⅱ期の認定も受け、平成28年度からの都市再生整備計画も策定中です。



（視察キーワード：ストック効果、NET I S、安全管理、災害対策等）

主催：(一社)全日本建設技術協会、岡山県、岡山市 後援：国土交通省

第 619 回建設技術講習会日程

(工事積算(土木・建築)における動向と工事施工における合理化、安全対策)

～今後の土木工事、建築工事における基準の改正等、積算の動向や安全管理に関する具体の取り組みについて学ぶ～

- ・ 品確法の改正に基づく価格設定の最新事情や今後の動向について
- ・ 土木工事積算基準や土木工事標準歩掛の最近の動向と適用上の留意点などについて
- ・ 会計検査にみる設計、積算、施工における留意点について
- ・ 公共建築工事における工事積算基準と最近の動向について
- ・ 工事施工における合理化の取り組み及び現場での取り組み事例について
- ・ 工事事故と安全対策、ヒューマンエラーの原因とその対策について

《参加者/全国官公庁に勤務する建設関係職員350名程度(地方自治体職員9割)》

会場 …… 岡山市民会館(大ホール)

〒700-0823 岡山市北区丸の内2-1-1 TEL086-223-2165(代)

(1日目)		平成27年11月25日(水)		(敬称略)
12:40 }	あいさつ	岡山県知事	伊原 隆 太	
13:00		岡山市長 (一社)全日本建設技術協会 専務理事	大森 雅 夫 中嶋 章 雅	
13:00 }	土木工事積算に関する最近の話題について(仮)	国土交通省大臣官房技術調査課	榎 谷 有 吾	
14:00		事業評価・保全企画官		
14:10 }	ヒューマンエラーの原因と対策(仮)	常盤大学人間科学部 准教授	しん ほん もん 申 紅 仙	
15:10				
15:20 }	公共工事と会計検査 ～設計、積算、施工における留意点～(仮)	元会計検査院国土交通統括検査室長	市 川 啓次郎	
16:20				
16:30 }	【地域事業の紹介①】 倉敷市中心市街地活性化について(仮)	倉敷市建設局まちづくり部	高 木 浩	
16:50		新市・まちづくり推進課 課長主幹		
16:50 }	【地域事業の紹介②】 岡山三川の河川改修について(仮)	国土交通省中国地方整備局岡山河川事務所	庄 司 俊 介	
17:20		副所長		
17:20 }	【地域事業の紹介③】 水島港臨港道路の整備について(仮)	国土交通省中国地方整備局宇野港湾事務所	内 田 哲 理 のり まさ 哲 理	
17:50		副所長		
「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」 <希望者のみ> (18:45～20:15(予定))		サン・ビーチ OKAYAMA 3階「ビーチホール」 TEL086-225-0631		
(2日目)		11月26日(木)		(敬称略)
9:40 }	中国地方整備局における建設生産システムの効率化について	国土交通省中国地方整備局企画部	松 村 守	
10:40		総括技術検査官		
10:50 }	公共建築の円滑施工確保対策について	国土交通省大臣官房官庁営繕部計画課	秋 本 康 志	
11:50		企画専門官		
13:00 }	【特別講演】 幕末期備中松山藩・奇跡の藩政改革 ～山田方谷が現代に残したもの。そして！～	岡山県建築住宅センター株式会社 代表取締役 (元岡山県土木部都市局建築指導課長)	藤 井 義 和	
14:00				
14:10 }	土木工事標準歩掛の最近の動向と適用上の注意点について	国土交通省総合政策局公共事業企画調整課	お びん 基 住 小 櫃 基 住	
15:10		施工安全企画室 課長補佐		
15:20 }	中国地方整備局管内における工事事故の発生状況と安全対策について	国土交通省中国地方整備局企画部	大 原 英 雄	
16:20		工物品質調整官		
16:20 }	閉会のあいさつ	岡山県建設技術協会長 (岡山県備前県民局建設部長)	岡 克 則	
(3日目)		11月27日(金) 【現場研修】		(敬称略)

JR岡山駅 駅南駐車場(8:15) 出発

- 百間川河口水門増築事業(H26全建賃)(下車説明) → 百間川分流部改築事業(下車説明)
- 昼食(倉敷市内) → 倉敷美観地区(下車説明)
- 水島港臨港道路整備事業(下車説明) → JR岡山駅(16:30)着後解散

※解散時刻は道路混雑等の交通事情により多少超過する場合がありますので予めご了承ください。
※講習会日程・現場研修は都合により、講師・講義内容・現場研修コースなどに変更が生じる場合があります。